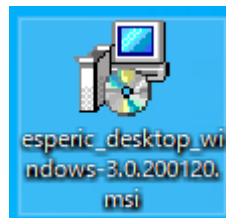


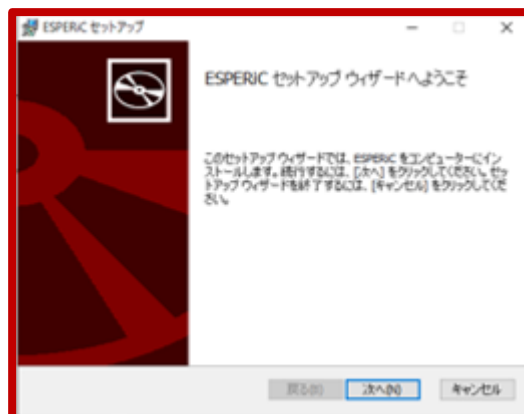
# ESPERiC インストール

インストールは管理者権限を持つユーザで実行して下さい。

1. msi ファイルをダブルクリックします。  
ESPERiC のインストールを開始します。



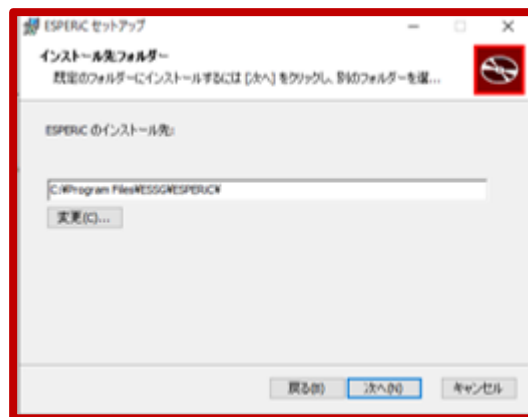
2. ESPERiC のセットアップウィザードが表示されます。  
[次へ] ボタンをクリックします。



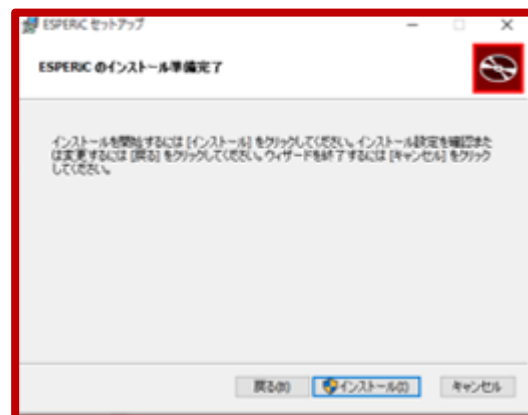
3. ESPERiC のライセンス条項です。  
内容を確認し、[使用許諾契約書に同意します]にチェックを入れます。  
[次へ] ボタンをクリックします。



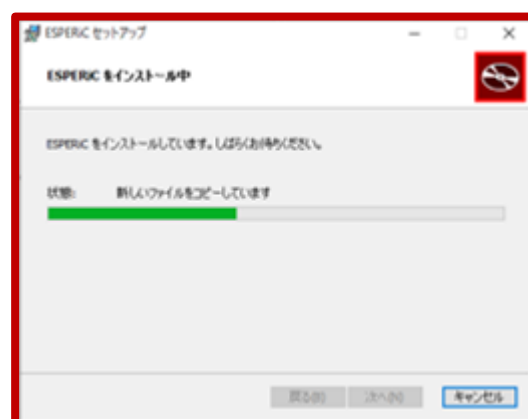
4. インストールフォルダーを選択します。  
インストールフォルダーを変更する場合は、[変更]ボタンをクリックします。  
[次へ]をクリックします。



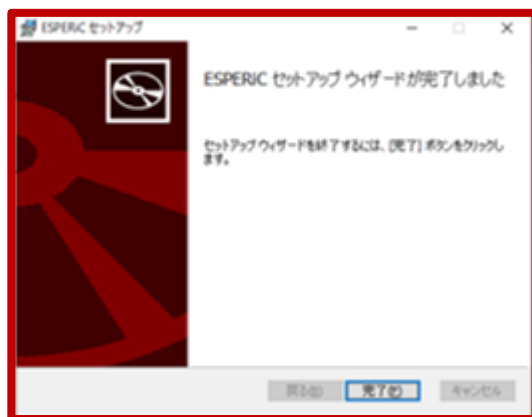
5. [インストール]ボタンをクリックします。  
途中で警告ダイアログが表示される場合があります。  
ダイアログの指示にしたがって操作して下さい。



6. ESPERIC がインストールされます。



7. インストールの完了です。  
[完了]ボタンをクリックします。



8. インストールが完了すると以下がそれぞれ作成されます。

デスクトップ : 「ESPERiC」という名称のショートカットアイコン  
スタートメニュー : ESPERiC フォルダ

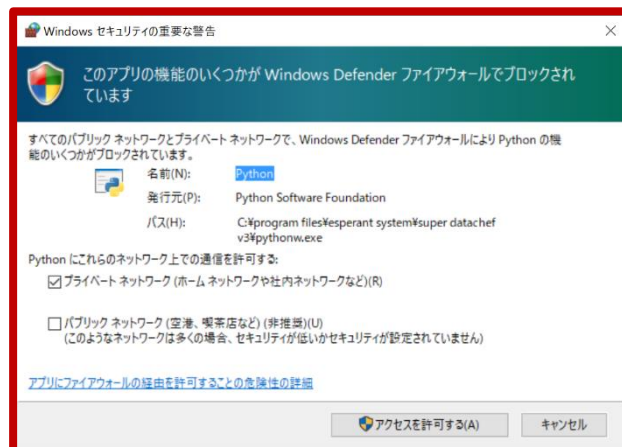
9. ショートカットアイコンをダブルクリックすると ESPERiC が起動します。



10. 対応ブラウザは以下です。  
それぞれ最新版を推奨します。

- Google Chrome
- Mozilla Firefox
- Safari
- Microsoft Edge

11. ESPERiC を初期起動すると、Windows よりセキュリティに関する警告が出ます。  
当警告は、ESPERiC がブラウザを使用するシステムのために発生した警告です。  
外部とは通信を行いませんので安全です。  
[アクセスを許可する] ボタンをクリックします。

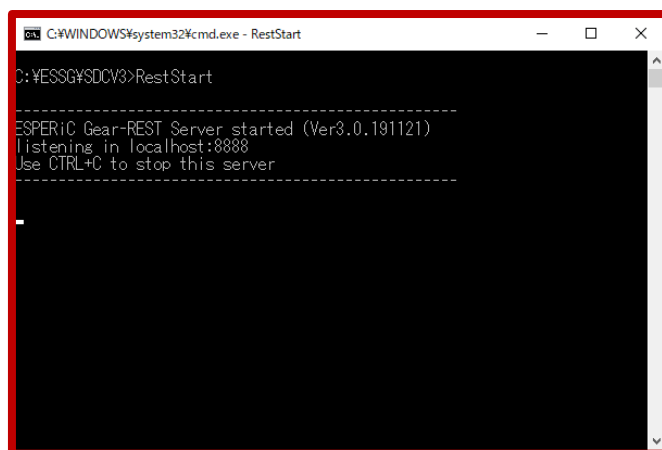


12. スタートメニューには以下が格納されています。



- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ESPERiC                 | : ダブルクリックで ESPERiC が起動します。<br>操作方法については「マニュアル」をご確認ください。                     |
| ESPERiC GEAR-API 使用手引き  | : ダブルクリックでブラウザが開きます。<br>Python API の使用方法が掲載されています。                          |
| ESPERiC GEAR-Rest 使用手引き | : ダブルクリックでブラウザが開きます。<br>Rest API の使用方法が掲載されています。                            |
| Setup                   | : ダブルクリックでライセンスとデフォルトフォルダーの設定<br>を行う画面が表示されます。<br>設定方法については「マニュアル」をご確認ください。 |
| チュートリアル                 | : ダブルクリックで PDF ファイルが開きます。<br>ESPERiC の使用方法について、基本的な操作方を説明して<br>います。         |
| チュートリアルデータ              | : チュートリアルで使用するデータファイルが格納されたフォル<br>ダーを開きます。                                  |
| マニュアル                   | : ダブルクリックで PDF ファイルが開きます。<br>ESPERiC の使用手引が掲載されています。                        |

13. Python API を使用する場合は、「ESPERiC GEAR-API 使用手引書」をご確認ください。
14. Rest API を使用する場合は、インストールフォルダーに含まれる「RestStart.bat」を起動します。



15. ポート番号を指定して起動する場合は、「RestStart.bat」ファイルを以下のように修正します。



16. 新たにコマンドプロンプトを起動し、Gear-REST からログイントークンを取得します。  
ログイントークンはトークン取得毎に違った値を返します。  
ログアウト後はログイントークンの再取得が必要です。

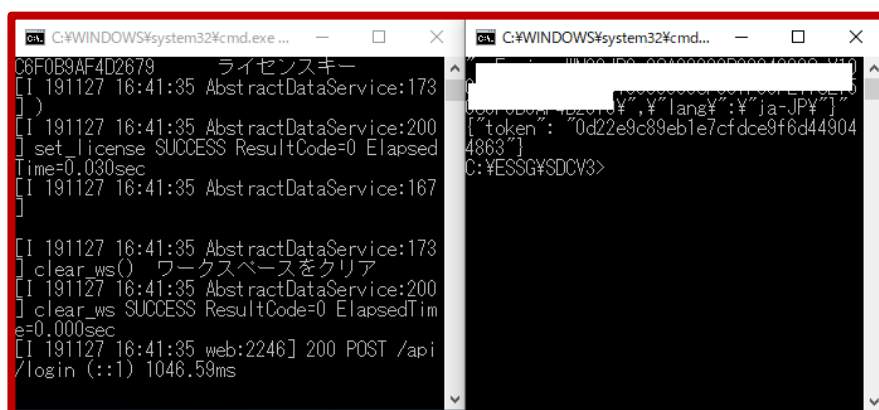
Windows コマンドプロンプトでのコマンド例：

curl -X POST (サーバーURL):(ポート番号)/api/login  
--data "{¥"key¥":¥"(ライセンスキー)¥",¥"lang¥":¥"ja-JP¥"}"

17. トークンを取得すると、以下のようにログと取得コマンドが表示されます。

cmd① : Gear-REST ログ

cmd② : API 取得コマンド実行



The image shows two side-by-side Windows command prompt windows. The left window, titled 'cmd① : Gear-REST ログ', displays a log of system events. The right window, titled 'cmd② : API 取得コマンド実行', displays the output of an API command, including a token and a command prompt.

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe ...
C6F0B9AF4D2679 ライセンスキー
[I 191127 16:41:35 AbstractDataService:173
]
[I 191127 16:41:35 AbstractDataService:200
] set_license SUCCESS ResultCode=0 Elapsed
Time=0.030sec
[I 191127 16:41:35 AbstractDataService:167
]
[I 191127 16:41:35 AbstractDataService:173
] clear_ws() ワークスペースをクリア
[I 191127 16:41:35 AbstractDataService:200
] clear_ws SUCCESS ResultCode=0 ElapsedTim
e=0.000sec
[I 191127 16:41:35 web:2246] 200 POST /api
/login (::1) 1046.59ms

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe ...
[{"token": "0d22e9c89eb1e/cfdce9f6d44904
4863"}]
C:\ESG\SDCV3>
```

18. 取得したトークンを使用して API をご利用ください。  
API の使用方法については、「ESPERiC GEAR-Rest 使用手引書」をご確認ください。
19. ESPERiC のアンインストールは、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」から行います。